

# 中野神明小学校・新山小学校統合委員会 要 点 記 録

## 第 11 回

開 催 日 時	平成28年7月14日(木)午後6時30分～8時00分	
開 催 場 所	南中野区民活動センター洋室1・2号	
出席者	委 員	河原井守、大川輝男、渡部金雄、小川恵子、 大川奈々、大矢進一、曩地加代子、永見俊光、 道林京子、赤津知子、三小田真乃美、 岡本賢二、廣瀬淑識、吉羽茂、小菅和子、 板垣淑子、浅野昭  (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会 議 次 第	<b>【報告】</b> 1 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について 2 中野神明小学校・新山小学校の統合に伴う就学手続き等 説明会について 3 新山小学校の改修工事について <b>【議事】</b> 1 統合新校の校舎(中野神明小学校)の改築について 2 統合新校の校章の検討について 3 校歌の制作者について 4 その他	

### 第 11 回 中野神明小学校・新山小学校統合委員会 会 議 要 旨

開 会

委員長

定刻となったため、これより第11回の統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。  
議事に入る前に、事務局から3点の報告事項がある。

#### 報告(1)中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について

事務局

中野神明小学校と新山小学校を統合して、「中野区立みなみの小学校」を設置することを盛り込んだ「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例」が、6月20日の第2回定例会において可決された。このことにより、平成29年4月に「中野区立みなみの小学校」を開校することが正式に決定したので報告する。また、今まで仮称「みなみの小学校」としていたが、これにより「みなみの小学校」と正式に呼ぶことになる。

委員長

報告の内容について、何か意見等あるか。なければ次の報告に進む。

## 報告(2) 中野神明小学校・新山小学校の統合に伴う就学手続き等の説明会について

事務局

中野神明小学校は7月4日、新山小学校は7月9日の日程で1年生から5年生を対象に、平成29年度に通う学校の就学手続きと学校指定品の支給に関することについての説明会を開催した。当日、新山小学校で説明した資料を参考に配付する。資料2枚目の「就学校及び学校指定品支給に関する調査票」を7月20日提出期限として調査を実施している。就学手続きについては、提出された調査の内容や個人相談の結果をもとに、平成29年度の就学校をお知らせする通知を12月頃に送付する予定である。学校指定品の支給については、支給品目は、以前、統合委員会で報告した体育着と水泳帽、通学帽子となる予定だが、デザイン等、細かい仕様については、両校で検討中である。今後のスケジュールは、9月に仕様の詳細が決まり、来年1月にはサイズの調査を行い、2月頃に支給する予定である。

委員長

報告の内容について、何か意見等あるか。

委員

新山小学校の説明会に出席したが、みなみの小学校と南台小学校のどちらに就学させるか迷っている保護者が多いように思われた。統合した学校に実際に通うようになった後も、保護者や児童が不安になることもあるだろうから、相談が出来る窓口があると良いと思うので、区のほうでも対応を考えていただきたい。

事務局

中野区は指定校制度をとっているので、就学する学校は基本的には住所地で決まるのだが、新山小学校に通う児童については、指定校変更の手続きを踏んだうえで南台小学校かみなみの小学校へ変更することが出来る。両校の違いがわからないとの声もあったが、現在3校により教育目標や学校運営などについて調整をしているところなので、調査票を提出した後の変更については柔軟に対応したいと考えている。

統合後の不安についての相談は、全校にスクールカウンセラーが配置されている。また、教員については加配することが決まっているので、連携をとりながら対応していきたい。また、各校の説明会で出た意見や質問については、事務局で取りまとめたものを学校間でも共有していただき、対応をお願いしているところである。

委員長

他に何か意見はあるか。特になければ次の報告に進む。

## 報告(3) 新山小学校の改修工事について

教育委員会事務局副参事（子ども教育施設担当）

新山小学校は、前年度の1期工事に続き、2期工事となる。また、今年度に入ってから建設していた教室数確保のための仮設校舎は完成したので、そこに入るキッズ・プラザなどは、夏の改修工事前に仮設校舎に引っ越す予定である。

■資料「平成28年度の学校再編に係る改修工事等について」教育委員会事務局副参事（子ども教育施設担当）から説明

（概要）

・中野区立小中学校再編計画（第2次）に基づき、平成29年度に多田小学校と新山小学校、中野神明小学校と新山小学校、大和小学校と若宮小学校が、平成30年度に第三中学校と第十中学校が統合する。

うち、統合校舎として使用する多田小学校、新山小学校、若宮小学校、第三中学校について、統合新校の教育環境を整備するため、夏季休業期間を利用して以下のとおり改修工事を行う。

○学校再編校における夏季休業期間を利用した工事の概要

多田小学校 (平成29~32年度 南台小学校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	進藤建設(株)	7/16~9/23	7月初旬
【改修内容】 トイレ改修、床改修、擁壁・壁の塗装、外構改修、玄関外部床改修、花壇改修			
新山小学校 (平成29~32年度 みなみの小学校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	明成建設工業(株)	7/16~9/30	7月初旬
【改修内容】 普通教室への改修、特別支援学級整備、トイレ改修、給食室(休憩室含む)改修、床改修、階段塗装、外壁改修、照明器具改修、防火シャッター改修、遊歩道段差解消、渡り廊下屋根改修、体育倉庫・陶芸小屋外壁塗装、体育倉庫シャッター改修、プレハブ倉庫一時移設復旧、土留め塗装 ※ 校庭にプレハブ校舎を設置済み。 ※ 9/1~10/7まで給食提供なし。弁当持参。			
若宮小学校 (平成29~32年度 美鳩小学校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	大神田建設(株)	7/7~9/30	6/21
【改修内容】 普通教室への改修、普通教室壁・天井塗装、トイレ改修、給食室改修、屋上防水改修、外壁改修 ※ 9/5~10/7まで給食提供なし。弁当持参。			
第三中学校 (平成30・31年度 第三中学校・第十中学校 統合新校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	(株)小河原建設	7/2~9/16	6/23
【改修内容】 トイレ改修、外壁改修、特別教室床改修、特別教室換気設備改修、渡り廊下改修、屋上防水改修、屋上フェンス改修、体育館床壁改修、冷暖房設備設置			

委員長

報告の内容について、何か意見等あるか。特になければ議事に進む。

1 議 事

議事(1) 統合新校の校舎(中野神明小学校)の改築について

委員長

それでは、議事「統合新校の校舎(中野神明小学校)の改築について」事務局の説明を求める。

事務局

みなみの小学校の新校舎を改築するにあたっては、基本構想・基本計画を策定し、基本設計・実施設計を行い、改築工事を行うという段取りになる。まず、今年度中に基本構想・基本計画を策定するが、それに伴い統合委員会で協議していただく内容とスケジュールを資料にまとめたので説明する。

※ 以下資料について、教育委員会事務局副参事(子ども教育施設担当)から説明

■資料「統合新校改築基本構想・基本計画の策定にあたり、統合委員会にて協議する事項等について(予定)」

(概要)

- ・「基本構想・基本計画」に盛り込まれる主な内容のうち、統合委員会では資料中の3と4について協議していただく。
- ・6のアンケートについては、新校舎に対する意見等を収集することを目的に実施する。対象は保護者や教職員、地域の方等を考えており、内容も含め詳細については調整中である。
- ・協議のオブザーバーとして、基本構想・基本計画策定支援業務委託業者が参加する予定である。

	「基本構想・基本計画」に盛り込まれる主な内容	協議方法	協議時期	取りまとめ方法
1	施設整備に関する状況	—	—	—
2	計画地周辺に関する状況	—	—	—
3	統合新校舎建築の基本的な考え方（コンセプト）	区の提案内容を協議	9月～10月	協議内容を踏まえ、区が提案内容を修正
4	全体施設計画	区の提案内容を協議 （校舎、校庭の配置案等）	9月～11月	意見書 （統合委員会から教育委員会へ）
5	工事計画	—	—	—
6	アンケート調査結果の概要	※ （アンケート内容の提示）	※ （9月）	※ （9月中にアンケート実施）

■資料「基本構想・基本計画策定スケジュール（案）」

**第11回 学校統合委員会（7月14日）**

基本構想・基本計画策定スケジュールの説明

○基本構想・基本計画（案）策定に伴う今後の統合委員会の協議について（確認）

**基本構想・基本計画策定支援業務委託契約（8月）**

**第12回 学校統合委員会（9月中旬）**

新校改築の考え方の説明

配置案、アンケート内容の提示

○新校改築の考え方について（どのような学校にするか）

○配置案に関する協議について（1回目）

（アンケート実施）

**第13回 学校統合委員会（10月中旬）**

前回までの統合委員会における意見を提示

○配置案に関する協議について（2回目）

○新校施設に関する意見の取りまとめについて

<2回目までの協議内容を反映した意見の取りまとめ（案）を送付>

**第14回 学校統合委員会（11月中旬）**

アンケートの結果の報告

○新校施設に関する意見の取りまとめ（決定）

（教育委員会への取りまとめ結果の報告）

**基本構想・基本計画（案）議会報告（平成29年1月下旬～2月上旬）**

**第15回 学校統合委員会（2月上旬～中旬）**

基本構想・基本計画（案）について報告

**地域説明会（2月中旬～下旬）**・・・区報2月5日号で周知

**基本構想・基本計画策定（3月末頃）**

委員長

説明の内容について、何か意見等あるか。

次回の統合委員会から新校舎の改築についての協議が始まるので、多くの意見が反映されるよう活発な協議をお願いします。

特にないようなので、次の議事に進む。

### 議事(2) 統合新校の校章の検討について

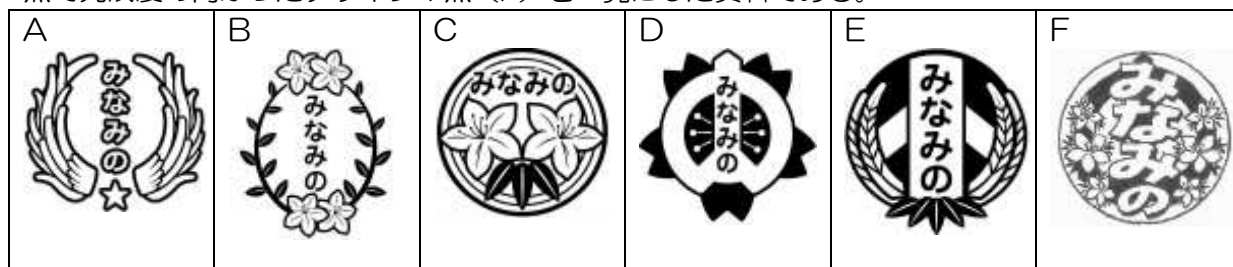
委員長

それでは議事「統合新校の校章の検討について」にすすむ。事務局から資料について説明する。

#### ■資料「校章について」事務局から説明

(概要)

・前回の統合委員会で選定された、手書きデザインをデジタル化した5点(A~E)と応募の時点で完成度の高かったデザイン1点(F)を一覧にした資料である。



事務局

本日は、こちらの6点のデザインからみなみの小学校の校章の基本となるデザインを選定いただき、そのアレンジについても協議していただきたい。

昨日開催された多田小学校・新山小学校統合委員会では、7点のデザインをもとに各委員が意見を出し合いながら、最終的に3点のデザインを選び、それぞれのアレンジについても協議した。次回の学校統合委員会では、アレンジされた3点のデザインをもとに、南台小学校の校章を決定する予定である。

委員長

それでは、校章の候補となるデザインも絞られてきたので、本日は全委員から意見を伺い、校章デザインを決めていきたいと思う。

委員

Aは、「南方の神『朱雀』がモチーフ」と書いてあるが、羽の根元の部分が子どもの手のようにも見える。手の形にアレンジしても面白い。

委員

Dがすっきりしていて良いと思う。校名が平仮名なので、中野の「中」の漢字が校章にあっても良いかと思った。

委員

Eは、新山小学校の笹りんどうの葉と中野神明小学校の校章の鳩の羽根で包み込むようなデザインで、両校の校章のイメージが入っており、2校が一つになったという感じが出ているが良いと思う。

委員

Cの説明に、「学校、家庭、地域の連携」の意味を持たせたデザインとなっているので、そういう思いも含めて良いと思う。

委員

私も地域との連携は大事だと思うので、そういった意味を持たせたCが良いと思う。

委員

手描きのデザインをプロによってデジタル化されると、どれもすばらしいデザインで悩んでしまう。その中でEが良いと思うが、羽の部分をもう少し羽らしくしても良いと思った。

委員

私はAが、シンプルで、しかも羽ばたいていくイメージがあり好きである。

委員

すごく迷うが、Eの笹りんどうと羽というのが一番良いと思った。

委員

小中学校の校章は、花を使用しているものが多いので、Aの「みなみの」という平仮名の新しさに加え、このデザインがとても新しく感じられた。

委員

私もAで、羽ばたく躍動感が感じられ、新しい学校のイメージにふさわしいと思った。ただ、全体的にちょっと白っぽいので、文字は黒くしたほうが良いと思う。

委員

私はEが良いと思う。同じく笹りんどうと鳩の羽が良いという理由である。

委員

羽ばたくイメージのあるAが良い。

委員

優しい雰囲気が出ているCが良い。アレンジは、みなみのの文字を円に沿ってカーブさせて、ツツジの花をもう少し小さくても良いと思う。

委員

最初見たときからAが良いと思った。

委員

Cが良いと思う。

委員

Cが良いと思う。新しい学校の校章なので、両校の校章と全く違うものとして最初Aが良いと思ったが、羽のデザインなので、中野神明小学校の鳩をイメージされるかもしれないと思い変更した。ただ、Cの葉がツツジの葉のように見えないので、そこを変えると良いと思う。

事務局

本日、事前に欠席との連絡があった2名の委員にも、どのデザインが良いか確認したので発表させていただく。DとBである。

委員長

これで全委員から意見が出たが、推す意見が多かったのはAとCとEであった。それについて、どのように選定していくか何か意見はあるか。

委員

出た意見の中にデザインのアレンジについての意見もあったので、本日は無理に1点に絞らず、一度アレンジしてもらったデザインを見て最終的に決める方法もあると思う。

委員長

今の段階で各委員から複数の意見を集めたデザインが3点となり、票が割れてしまっている。アレンジされた3点を比較して決めるとの意見が出たが、それについては何か意見はあるか。

委員

最終的に選ばれるのは、その3点からとなると思うので良いと思う。

委員長

まずはアレンジしてから決めるという方法について如何か。

—異議なし—

委員長

それでは、3点のデザインのアレンジ案について、取りまとめたいと思う。Aのデザインについて何か意見等はあるか。

委員

全体的に白が多いので、「みなみの」の字体を黒くすると校名が目立って良いと思う。

委員

星は何かを意味しているのか。

委員

特に応募時の説明には書いていない。南十字星ではないのか。

委員

星の無いデザインも良いかと思う。

委員

私は星があるデザインが良いと思いAを選んだ。

委員長

それでは、Aについては、「みなみの」の文字を、黒にしたデザインにし、星があるものとないものの2パターンのアレンジということでよろしいか。

—異議なし—

委員長

次にCについては如何か。

委員

「みなみの」の文字を円のカーブに沿った丸い配置にすると柔らかくて良いと思う。

委員

そのような配置にすると今より文字が小さくなってしまわないか。

委員

資料のデザインでは「みなみの」の文字より花の方が目立ってしまっているので、大きさのバランスを変えると良いと思う。

委員

あまり花が大きいと、校章というより花のワッペンのように見えてしまう。

委員

ツツジの葉が、このままだと笹りんどうの葉のように見える。ツツジの葉らしくデザインを変えると良いのではないか。

委員

デザインの花が二つというのは、中野神明小学校と新山小学校の児童が一緒になったとのイメージにも思えるので、葉は二つの花を支える感じのデザインにしてもらえると良いと思う。

委員長

それでは、Cについては、「みなみの」の文字は大きくして、円のカーブに沿った配置とする。花は小さくし、葉はツツジの葉と分かるようなデザインに変更し、かつ、二つの花を支えるような配置にするアレンジということでよろしいか。

—異議なし—

委員長

最後にEについては如何か。

委員

私はデジタル化のデザインのまま、特にアレンジはしなくて良いのではないかと思う。

委員

先程、もう少し羽らしくした方が良いという話をしたが、例えば、資料のデザインでは羽が左

右2枚ずつあるので、これを1枚にして幅広い羽にするというは如何だろうか。

委員

「小」の字のところが、直線的で固いので、角のところを、落とすなどして柔らかい感じにすると良いと思う。また、笹りんどうの葉は、5枚から3枚にして全体的に大きくして柔らかい感じにすると良いと思う。

委員

確かに「みなみの」は平仮名だから、柔らかいイメージがある。

委員

新山小学校の校章の笹りんどうの葉は3枚なので、両校の校章を合わせたという意味でも3枚が良いと思う。

委員長

それでは、Eについては、左右の羽を2枚から1枚にして、幅を大きくし羽らしさを強調する。「小」の字のところの角を取り、笹りんどうの葉の枚数を3枚にして、全体的に柔らかい感じにするアレンジということではよろしいか。

—異議なし—

委員長

校章デザインについては、A、C、Eのアレンジ案を反映したデザインの作成を事務局に願います。次回の統合委員会では、それらと比較しながら協議していく。

### 議事(3)校歌の制作者について

委員長

次に議事「校歌の制作者について」事務局から説明する。

事務局

前回の統合委員会で作曲家の紹介をしたが、作詞家についても決まったので合わせて紹介をする。

■資料「校歌の制作者について」事務局から紹介

【作詞】

**津田 雅道(つだ まさみち)氏**

作詞家。作詩家協会協賛事業・日本脚本家連盟主催の「作詞教室」本科50期生、研究科を卒業後、作詞活動を始め。現在、日本作詩家協会会員、日本音楽著作権連合の理事・監事、日本音楽著作権協会会員。

○主な作品

幾つになっても故郷は、雪ひと夜、おふくろ酒場、おとうちゃん、さんさ恋歌、あいみ日和、秋挽歌、もういちどふたりで、夢はあんたの宝物、鎌倉慕情、ほか

【作曲】

**庄司 龍(しょうじ りゅう)氏**

作曲・編曲家。歌謡曲のレコーディング、ステージ等の編曲、舞台音楽の作曲活動をする傍ら、マダガスカル其自然と生き物をテーマにしたオリジナル・アルバム「時の箱舟」を制作、現在「時の箱舟・シリーズ2」を制作中。

○主な作品

和太鼓とシンセサイザーのための組曲風林火山、時の箱舟(アルバム)、橋幸夫・小川知子・五月みどりなどのコンサートの編曲、ミュージカル等数多くの舞台関係の作曲・編曲を担当、ほか



委員長

作曲の庄司龍氏は前回の統合委員会で決定され、作詞については、庄司氏からの推薦ということで、津田雅道氏を紹介していただくが、今後、こちらの2名で校歌の制作を進めていくということをお願いしたいと思うが如何か。

—異議なし—

#### 議事(4)その他

委員長

それでは、議事(4)その他に進む。みなみの小学校の通学路について学校から説明がある。

■資料「みなみの小学校通学路(案)」学校長から説明

(概要)

- ・通学路案として①～④のルートを検討中である。
- ・各ルートの問題点などを十分に検討し、みなみの小学校の通学路を定めていく。
  - ①弥生町五丁目方面から、弥生公園の前の信号で方南通りを渡り、トミンハイム南台の脇を南下し、現在の新山小学校の通学路に繋げるルート
  - ②中野通りを南下し、現在の新山小学校の通学路に繋げるルート
  - ③弥生町二丁目・三丁目方面から、東大付属前の交差点を渡り東京大学教育学部付属中等教育学校の脇の道を経由して南台商店街を通るルート
  - ④弥生町四丁目方面から、栄町公園近くの信号を渡り、②と③のルートの間にある南台二丁目48番と49番の間の道を南下し、南中野商店街を通り中野通りに入るルート

委員長

説明のあった内容について、意見や質問等があればお願いしたい。

委員

東京大学教育学部付属中等教育学校近くのルートは、毎日ではないが、夕方に南台二丁目原町会で防犯パトロールしているコースなので、帰宅する児童にとって良いと思う。

委員

中野通りのルートを使用して登校する場合、東側と西側の両側を歩くということになるのか。

委員

両側の道を使用することになる。東側は、中野通りの横断には歩道橋を使用させる。また、中野通りを横断して西側に入る場合は、南台交差点に交通指導員を配置して渡らせるようにしようと考えている。

委員

中野通りの歩道は狭いので、自転車との接触が怖い。

委員

新山小学校の通学路になっている南台二丁目の33番と37や38番との間の道は、裏道のまま歩道橋のところに行ける比較的安全な道なので登校班でも使用している。

委員

細かい道が多々あると思うが、出来るだけ早めに通学路に出ると良いということだと思う。

委員長

実際に通学が始まってからも不都合が出れば、学校側としてもいろいろと配慮してもらえと思うし、PTAから、また違った要望が出れば、学校と検討して決めていただきたいと思います。他に何か意見はあるか。

委員

毎年、警察署や中野区役所関係部署やPTAを含めた学校関係者による通学路交通安全合同点検を実施している。今年度は統合後に児童数が増えることを念頭におき点検を実施した。みなみ

の小学校の通学路において危険と思われる箇所へ申し入れを行うことや、歩道橋での自転車との接触事故を防ぐ対策を早急にとるとのことなどが確認された。また、弥生公園前の横断歩道については、みなみの小学校と南台小学校の児童が使用する横断歩道になる場合、信号待ちの間の退避スペースが少ない旨も伝えてある。

委員

弥生公園の前は狭く自転車も渡るので、交通安全指導員がいないと道に広がってしまうと思う。今まではそんなに児童の往来がないが、統合後は増えるので注意したい場所である。

委員長

区で交通安全指導員をつけることは出来ないか。

事務局

来年度から3年間は通学安全指導員を今より拡充してつける予定である。また、統合後も校舎の位置が変わるので、それについてもきちんと対応していきたい。

委員長

退避地帯も必要だと思うが、それはまた、実際に交通安全指導員をつけ、どのような状態になるか実践してみないとわからない部分でもある。他に何か意見はないか。

委員

南台商店街を通るルートだが、商店街ということで結構車が通る。その道から南に一本ずれた道は新山小学校の通学路にもなっており、車の通りも少ないうえ、そのまま進めば歩道橋に出られる。

委員

車が通らないというのであれば、そちらの道のほうが良いかもしれない。

委員

人通りも少ないのではないか。子どもたちは人目に多く触れたほうが良いのではないか。

委員

家が多く建て込んでいるから大丈夫だと思う。

委員長

そのあたりは、PTAと学校で、これから考えていただくしかないと思う。交通安全指導員というのは何人ぐらいつける予定なのか。

事務局

何人ということではなく、時間を拡充することになる。何処に配置するかは学校と相談して決めていく。

委員長

それでは通学路については、引き続き学校間で検討して進めて欲しい。

他に何か意見はあるか。特になければ次回の学校統合委員会の開催について日程調整をする。  
—日程調整—

委員長

では、次回は9月16日金曜日、午後6時30分から、場所は、南中野区民活動センターとさせていただきます。時期が近くなったら開催通知を送付する。

本日の統合委員会は、以上をもって終了する。